

主编 王贵元 叶桂刚 曾 胡

中国古兵书名著精华

(白话本)



警官教育出版社

E 842
S

89781

中国古兵书名著精华(白话本)

DH69/52 06

主编 王贵元 叶桂刚 曾 胡



200163394



警官教育出版社

(京)新登字 167 号

中国古兵书名著精华(白话本)
王贵元 叶桂刚 曾 胡 主编

*

警官教育出版社出版
北京西城区西绒线胡同贤孝里 14 号
邮政编码 100031

*

新华书店总店科技发行所发行 河北廊坊胶印厂印刷
787×1092 毫米 1/16 开本 56 印张 1500 千字
1992 年 11 月第 1 版 1993 年 1 月第 1 次印刷 印数 1—4600 册

ISBN7-81027-097-4/G·14(平)定价:60.00 元

《中国古兵书名著精华》(白话本)

编辑委员会

顾问 吴如嵩

主编 王贵元 叶桂刚 曾 胡

编委 叶 青 邓佑玲 刘志伟 邓海云 王贵元
叶桂刚 曾 胡

特约审订 锐 声 陈其泰 张双棣 吕友仁 曲英杰
汪叔子 叶君远

撰稿(以书目先后为序)

王振竹	毛学河	薛国安	孔繁玲	陈乐佳
郭小武	马德成	靳光瑾	胡振宇	李德源
周 兰	钱海水	刘志伟	苏 谊	朱振国
丁晓宇	杨 敏	张金平	黄卫华	覃录辉
王湘江	邵永海	任 力	毛元佑	张 欣
王坚平	戴 文	孔黎霞	赵海军	秦礼君
沈怀兴	王 凡			

序

《中国古兵书名著精华》即将由警官教育出版社出版,主编嘱我作序,高意难拂,勉为之作。

《中国古兵书名著精华》共节选四十余部兵书,所选确系典范,名副其实。我认为,通过对这些名著的阅读,可以大体了解到古代兵书的基本内容,领略到古代兵家的思想风采,对广大读者是有裨益的。

我国古代兵书数以千计,存世之作也不下四、五百部,佳作迭呈,门类赅备,因此我国有“兵法王国”的美誉。

兵书是兵法的载体。古代兵书如此宏丰,古代兵法独树一帜,考其原因,大约有三:

首先,频繁而漫长的战争为军事学的发展提供了重要的前提条件。早在四千多年前的父系氏族社会时期,黄帝和蚩尤在涿鹿之野进行了一次大规模的部族战争。此后,尧、舜、禹又展开过征伐黎苗的战争。进入阶级社会以后,从夏启征伐有扈氏的鸣条之战算起,至1840年的鸦片战争截止,我国古代发生过的战争、战役,数以千计,史不绝书。从类型说,有奴隶战争、农民战争、民族战争、兼并战争、统一战争、反侵略战争等。从规模说,参战兵力从数千、数万到上百万。例如,公元383年秦晋淝水之战,前秦统帅苻坚统兵百万攻晋,在数千里的宽大正面上展开进攻。从作战方式说,早在春秋战国时代就已经是“出奇设伏,变诈之兵并作”,迂回、包围、奇袭,变化多端。从指挥艺术说,料敌定计、运筹决胜、因敌变化、出奇制胜等等用兵如神的战略战术,证诸史例,异彩纷呈。总之,战争经验的不断积累,不断丰富,为军事理论著作的不断发展、不断提高奠定了坚实的基础。

其次,兵法研究是一门高居于文化殿堂之上的正宗学问。从商周时代开始,人们就把战争、国防视为国家大事。因此,研究军事问题便成为正宗学问。班固在《汉书·兵书略》中指出:“兵家者,盖出古司马之职,王官之武备也。”这就是说,兵法原来出自于辅佐国君的司马之手。司马在奴隶制时代是负责执掌军政和军赋的王官,佚书《古司马兵法》就是记述司马治军、作战的教令、条例的军事著作。存世的《司马法》及其逸文,也还能反映出某些周代的军事典章制度。

历史进入封建社会之后,兵法研究仍然受到统治阶级的高度重视。春秋战国时代,兵家辈出,兵书众多,但是由于战乱和秦火的影响,兵书也如同其他文化典籍一样,损失惨重。汉朝建立后,经过几代人的努力,对以往的兵书进行搜集整理,科学归类,保存了不少重要的兵法著作。唐宋时代,兵法研究被推到了顶峰。唐肃宗追封姜太公吕尚为武成王,宋神宗诏定《孙子兵法》、《吴子》、《司马法》、《尉繚子》、《六韬》、《三略》、《李卫公问对》为军事学的七大经典,俗称《武经七书》。这是兵法研究上很有影响的两件大事,从此之后,在武成王庙内办武学(军事学校),而武学的教科书是《武经七书》。军事学有了自己的圣贤和经典,身价倍增,宋元明清注释讲解《武经七书》的著作多达数十部。

由于战争在国家中的特殊地位,特别是处于民族危亡的严重时刻,兵学家们更表现出爱国爱民的入世精神,发愤著书,积极提出自己的战略主张。例如,明朝中叶,北元南倭,边患频仍,《投笔肤谈》的作者明确谈到自己的写作动机:“余目击时艰,不欲自限于博士业,遂励志武事。”又如,《阵纪》的作者何良臣同样是抱着扭转危局、整顿军备的目的而写作的。《四库全书总目·〈阵纪〉提要》指出:“明之中叶,武备废弛,疆圉有警,大抵鸠乌合以赴敌,十出九败。故良臣所述,切切以选练为先,其所列机要,亦多中原野战之说。”

总之,自古以来,在其他学术领域或许存在借著书立说逃避现实,借吟诗作画以自我消遣的作者和作品,然而在兵法研究上则绝少这种现象。兵法研究关乎国家存亡、军队胜败,既是一门严肃的

正宗学问,又是受到统治阶级重视的文化上的宠儿,几千年来,一以贯之,从而创造出灿烂的兵学文化。

最后,坚持朴素唯物论和辩证法是中国兵学常盛不衰的重要原因。我们知道,军事斗争的残酷性比较容易促使战争指导者脚踏实地、客观全面地认识和处理战争问题。在战争问题上,清谈误国,清谈丧军,清谈害民,所有不切实际的幻想和主观主义的盲动都将立即受到惩罚。因此,唯物辩证的世界观最早从军事家、兵学家中得到反映。主要表现:

反对鬼神天命,注重客观情势。以《孙子兵法》为例,它明确强调,了解敌情,预知胜负,“不可取于鬼神,不可象于事,不可验于度,必取于人——知敌之情者也”。它还主张“禁祥去疑”,反对用阴阳杂占的方法探求吉凶,而应从“五事”、“七计”等客观因素中去比较,去分析,去研究。

否定宗教神灵,否定“天”的意志,其目的是为了重视和发挥人的能动作用。《孙膑兵法》说得好:“间于天地之间,莫贵于人。”战争中,在一定的条件下,只要充分发挥人的能动作用,就可以促使攻守、强弱、劳逸、虚实等等矛盾双方向对立面转化,实现“敌逸能劳之,饱能饥之,安能动之”。

古代兵学家清楚地看到战争同其它事物一样,有它固有的运动规律,即所谓“战道”、“用兵之法”。由于这些“战道”深富哲理,内涵丰富,因而具有顽强的生命力。诸如,在军队建设上主张文武兼施,恩威并用,赏罚分明,严格训练,严格管理;在战略战术上,主张先计后战,避实击虚,奇正多变,兵贵神速,示形造势等等。总之,要求“知彼知己”,全面地观察问题。任何战争现象都是相辅相成的,利害相关的,因而处理问题要“杂于利害”,利中见害,害中见利,长于思辨。要善于辨真伪,明主次,审虚实,料敌制胜。

综上所述,古代兵法是我国传统文化的一大瑰宝,在世界军事史上占有重要的地位。学习、研究和弘扬古代兵法这一文化遗产已成当今人们比较关注的一个问题。现在,一部向读者介绍古代兵法的《中国古兵书名著精华》的出版,是会受到欢迎的。

吴如嵩

1991年12月28日

目 录

序 ()

《孙子兵法》

述评	(1)
计篇	(5)
作战篇	(7)
谋攻篇	(8)
形篇	(9)
势篇	(10)
虚实篇	(12)
军争篇	(14)
九变篇	(15)
九地篇	(16)
火攻篇	(18)
用间篇	(20)

《吴子兵法》

述评	(23)
图国第一	(26)
料敌第二	(29)
治兵第三	(32)
论将第四	(35)
应变第五	(37)
励士第六	(40)

《司马法》

述评	(42)
卷上	(46)
仁本第一	(46)
天子之义第二	(47)
卷中	(50)
定爵第三	(50)
卷下	(53)
严位第四	(53)
用众第五	(55)

《孙臆兵法》

述评	(57)
擒庞涓	(59)
见威王	(60)

威王问	(62)
陈忌问垒	(64)
选卒	(66)
月战	(67)
八阵	(68)
势备	(69)
兵情	(70)
行选	(71)
延气	(72)
官一	(72)
五教法	(75)

《尉繚子》

述评	(77)
卷第一	(80)
天官第一	(80)
兵谈第二	(81)
制谈第三	(82)
战威第四	(84)
卷第二	(87)
攻权第五	(87)
守权第六	(89)
十二陵第七	(90)
武议第八	(90)
将理第九	(93)

卷第三	(94)
原官第十	(94)
治本第十一	(95)
战权第十二	(97)
重刑令第十三	(98)
伍制令第十四	(98)
分塞令第十五	(99)

卷第四	(100)
束伍令第十六	(100)
经卒令第十七	(100)
勤卒令第十八	(101)
将令第十九	(102)
踵军令第二十	(102)

卷第五	(103)	五音	(136)
兵教上第二十一	(103)	兵征	(137)
兵教下第二十二	(104)	兵器	(138)
兵令上第二十三	(106)	卷第四 虎韬	(139)
兵令下第二十四	(107)	军用	(139)
《六韬》		三陈	(142)
述评	(110)	疾战	(142)
卷第一 文韬	(111)	必出	(143)
文师	(111)	军略	(144)
盈虚	(112)	临境	(144)
国务	(114)	动静	(145)
大礼	(114)	金鼓	(146)
明传	(115)	绝道	(147)
六守	(115)	略地	(147)
守土	(116)	火战	(148)
守国	(117)	垒虚	(149)
上贤	(118)	卷第五 豹韬	(149)
举贤	(119)	林战	(149)
赏罚	(120)	突战	(150)
兵道	(120)	敌强	(151)
卷第二 武韬	(121)	敌武	(151)
发启	(121)	乌云山兵	(152)
文启	(122)	乌云泽兵	(153)
文伐	(123)	少众	(153)
顺启	(125)	分险	(154)
三疑	(126)	卷第六 犬韬	(155)
卷第三 龙韬	(126)	分合	(155)
王翼	(126)	武锋	(155)
论将	(128)	练士	(156)
选将	(129)	教战	(156)
立将	(130)	均兵	(157)
将威	(131)	武车士	(158)
励军	(132)	武骑士	(158)
阴符	(132)	战车	(158)
阴书	(133)	战骑	(159)
军势	(133)	战步	(160)
奇兵	(134)	《阴符经》	

述评	(162)
上篇	(163)
中篇	(165)
下篇	(165)
《鬼谷子》	
述评	(167)
卷上	
捭阖第一	(170)
反应第二	(172)
内健第三	(174)
抵巇第四	(176)
卷中	
飞箝第五	(177)
忤合第六	(178)
揣摩第七	(180)
摩篇第八	(181)
权篇第九	(183)
谋篇第十	(185)
决篇第十一	(187)
符言第十二	(188)
卷下	
本经阴符	(189)
盛神	(189)
养志	(191)
实意	(191)
分威	(192)
散势	(193)
转圆	(193)
损兑	(194)
持枢	(195)
中经	(195)
《黄石公三略》	
述评	(199)
卷上 上略	(200)
卷中 中略	(207)
卷下 下略	(209)
《握奇经》	
述评	(213)
古握奇经	(215)
增衍握奇经之一	(215)

增衍握奇经之二	(216)
《将苑》	
述评	(218)
兵权	(219)
逐恶	(219)
知人性	(220)
将材	(220)
将器	(221)
将弊	(221)
将志	(222)
将善	(222)
将刚	(222)
将骄名	(222)
将强	(223)
出师	(223)
择材	(224)
智用	(225)
不阵	(225)
将诫	(225)
戒备	(226)
习练	(227)
军蠹	(227)
腹心	(228)
谨侯	(228)
机形	(229)
重刑	(229)
善将	(229)
审因	(230)
兵势	(230)
胜败	(231)
假权	(231)
哀死	(231)
三宾	(232)
后应	(232)
便利	(232)
应机	(233)
揣能	(233)
轻战	(233)
地势	(234)
情势	(234)

击势	(234)
整师	(234)
厉士	(235)
自勉	(235)
战道	(235)
和人	(236)
察情	(236)
将情	(237)
威令	(237)
东夷	(237)
南蛮	(237)
西戎	(238)
北狄	(239)

《便宜十六策》

述评	(240)
治国第一	(241)
君臣第二	(241)
视听第三	(242)
纳言第四	(243)
察疑第五	(244)
治人第六	(245)
举措第七	(247)
考黜第八	(248)
治军第九	(249)
赏罚第十	(252)
喜怒第十一	(254)
治乱第十二	(254)
教令第十三	(255)
斩断第十四	(256)
思虑第十五	(257)
阴察第十六	(258)

《唐太宗李卫公问对》

述评	(260)
卷上	(265)
卷中	(278)
卷下	(290)

《卫公兵法》

述评	(302)
将务兵谋(1)	(304)
将务兵谋(2)	(304)

将务兵谋(3)	(305)
将务兵谋(4)	(305)
将务兵谋(5)	(306)
将务兵谋(6)	(308)
将务兵谋(7)	(309)
将务兵谋(8)	(309)
将务兵谋(9)	(311)
将务兵谋(10)	(311)
将务兵谋(11)	(313)
将务兵谋(12)	(315)

《太白阴经》

述评	(316)
卷一 人谋(上)	(318)
天无阴阳篇	(318)
地无险阻篇	(320)
人无勇怯篇	(321)
主有道德篇	(322)
国有富强篇	(323)
贤有遭时篇	(325)
将有智谋篇	(326)
术有阴谋篇	(327)
智有探心篇	(328)
政有诛强篇	(330)

卷二 人谋(下)

善师篇	(331)
贵和篇	(333)
庙胜篇	(334)
沈谋篇	(335)
子卒篇	(336)
选士篇	(337)
励士篇	(338)
刑赏篇	(340)
地势篇	(341)
兵形篇	(342)
作战篇	(343)
攻守篇	(343)
行人篇	(344)
鉴才篇	(345)

《长短经》

述评	(348)
----------	-------

量才	(349)
出军	(351)
禁令	(352)
五间	(353)
将体	(355)
料敌	(357)
蛇势	(359)

《虎铃经》

述评	(361)
第一卷	(363)
天功第一	(363)
地利第二	(364)
人用第三	(465)
三才应变第四	(367)
三才随用第五	(368)
第二卷	(370)
辨将第六	(370)
论将第七	(372)
出将第八	(374)
第三卷	(376)
先胜第十六	(376)
如奸第十八	(376)

《何博士备论》

述评	(378)
六国论	(380)
秦论	(382)
楚汉论	(385)
晁错论	(387)
汉武帝论	(389)
李广论	(391)
李陵论	(393)
霍去病论	(395)
刘伯升论	(398)
汉光武论	(400)
魏论(上)	(402)
魏论(下)	(404)
司马仲达论	(405)
邓艾论	(407)
吴论	(408)
蜀论	(410)

陆机论	(412)
晋论(上)	(413)
晋论(下)	(415)
符坚论(上)	(416)
符坚论(下)	(418)
宋武帝论	(419)
杨素论	(420)
唐论	(422)
郭崇韬论	(424)
五代论	(425)

《素书》

述评	(427)
原始章第一	(428)
正道章第二	(429)
求人之志章第三	(430)
本德宗道章第四	(431)
遵义章第五	(432)
安礼章第六	(434)

《百战奇法》

述评	(437)
计战	(438)
舟战	(440)
教战	(441)
爱战	(441)
赏战	(442)
客战	(442)
弱战	(444)
形战	(444)
夜战	(445)
谷战	(445)
先战	(446)
实战	(446)
利战	(447)
安战	(447)
生战	(449)
饱战	(449)
胜战	(450)
挑战	(450)
远战	(451)
分战	(452)

气战	(452)
归战	(453)
围战	(454)
易战	(454)
饵战	(455)
雪战	(455)
养战	(457)
书战	(458)
变战	(459)

《武经总要》

述评	(461)
前集卷一	(462)
选将	(462)
将职	(465)
料兵	(466)
选能	(466)
前集卷三	(467)
叙战(上)	(467)
军争	(468)
以寡击众	(468)
前集卷四	(468)
奇兵	(468)
料敌将	(469)
察地形	(470)
前集卷九	(470)
杂叙战地	(470)
前集卷十	(470)
攻城	(470)
前集卷十二	(470)
守城	(470)
《守城录》	
述评	(471)
卷一 《靖康朝野金言》后序	(475)
卷二 守城机要	(485)
卷三 德安守御录(上)	(492)
卷四 德要守御录(下)	(495)
《十一家注孙子》	
述评	(501)
曹操注	(502)
孟氏注	(503)

李筌注	(504)
杜佑注	(504)
杜牧注	(504)
王皙注	(509)

《历代兵制》

述评	(514)
卷二	(518)
西汉	(518)

《纪效新书》

述评(含《练兵实纪》)	(528)
任临观请创立兵营公移	(534)
或问	(534)
束武篇	(536)
谕兵紧要禁令篇	(537)

《练兵实纪》

练胆气	(539)
练手足	(540)
练将	(541)
立志向	(541)
题解	(541)
逢迎害	(541)
勤职业	(542)
明保障	(542)
明恩威	(542)
习武艺	(542)
习兵法	(543)
刚愎害	(544)
爱士卒	(545)
严节制	(546)
储练通论	(547)
储将	(547)
原感召	(547)
将官到任宝鉴	(548)
登坛口授	(548)
车步骑解	(549)
《筹海图编》	
述评	(550)
卷三	(552)
广东事宜	(552)
东路	(552)

中路	(553)
西路	(554)
卷四	(555)
福建事宜	(555)
浯屿水寨	(555)
南日水寨	(556)
峰火门水寨	(556)
铜山水寨	(557)
小埕水寨	(558)
卷五	(560)
浙江事宜	(560)
金盘总	(560)
海岸设备	(562)
海外设备	(565)
卷六	(566)
直隶事宜	
江南诸郡	(566)
江北诸郡	(574)
卷七	(579)
山东事宜	(579)
登州营	(579)
文登营	(581)
即墨营	(581)
辽阳事宜	(584)
卷十一	(584)
择将才	(584)
选士卒	(591)
精教练	(593)
卷十二	(596)
御海洋	(596)
固海岸	(607)
严城守	(610)
《阵纪》	
述评	(614)
卷一	(615)
募选	(615)
致用	(618)
节制	(619)
卷二	(621)
奇正	(621)

众寡	(626)
率然	(627)
《登坛必究》	
述评	(630)
卷十三	(631)
选兵	(631)
选锋	(632)
选能	(633)
训练说	(634)
号令说	(636)
卷十八	(638)
辑用骑说	(638)
用骑	(639)
辑奇伏说	(640)
卷二十七	(641)
攻城法	(641)
水攻	(644)
附火攻	(645)
卷二十八	(646)
辑守城说	(646)
卷三十二	(646)
辑间谍说	(646)
间谍	(647)
附辨士	(649)
谋主	(651)
《投笔肤谈》	
述评	(655)
上卷	(657)
本谋第一	(657)
家计第二	(659)
达权第三	(660)
持衡第四	(662)
谍间第五	(664)
敌情第六	(665)
下卷	(667)
军势第七	(667)
兵机第八	(669)
战形第九	(671)
方术第十	(672)
物略第十一	(674)

地纪第十二	(677)
天经第十三	(679)
《武编》	
述评	(682)
前集卷一	(683)
将	(683)
士	(686)
料	(688)
明	(689)
前集卷二	(690)
战	(690)
攻守	(696)
营	(699)
《兵 》	(701)
述评	(701)
卷一	(704)
声	(704)
煦	(704)
整	(705)
先	(705)
迅	(707)
羸	(707)
佯	(708)
卷二	(709)
乘	(709)
静	(709)
集	(710)
因	(710)
突	(710)
捭	(711)
卷三	(711)
逛	(711)
肆	(712)
信	(712)
必	(713)
镇	(723)
异	(714)
持	(714)
卷四	(714)
洙	(714)

制	(715)
变	(715)
卷五	(716)
袭	(716)
合	(716)
待	(717)
独	(717)
譎	(717)
紆	(718)
果	(718)
分	(719)
扼	(719)
寡	(719)
疑	(720)
托	(721)
卷七	(721)
微	(721)
《兵机要诀》	
述评	(723)
总诀第一·兵法选练百字诀	(726)
条格第二·兵法条格	(727)
练艺条格	(727)
束伍条格	(729)
形名条格	(732)
附:火攻要略	(732)
《草庐经略》	
述评	(734)
将谋	(737)
将勇	(739)
将勤	(741)
将让	(742)
将信	(744)
将廉	(746)
约己	(747)
戒骄	(749)
责己	(750)
受善	(752)
致身	(754)
一众	(756)
逃能	(757)

料敌	(759)
远略	(760)
战权	(762)
号令	(765)
恩信	(766)
果断	(768)
持重	(769)
迅速	(770)
奇兵	(772)
进兵	(774)
退兵	(777)
防伏	(779)
疑兵	(780)

《三十六计》

述评	(783)
总说	(783)
第一套 胜战计	(784)
第一计 瞒天过海	(784)
第二计 围魏救赵	(784)
第三计 借刀杀人	(784)
第四计 以逸待劳	(784)
第五计 趁火打劫	(785)
第六计 声东击西	(785)
第二套 敌战计	(785)
第七计 尤中生有	(785)
第八计 暗渡陈仓	(785)
第九计 隔岸观火	(785)
第十计 笑里藏刀	(786)
第十一计 李代桃僵	(786)
第十二计 顺手牵羊	(786)
第三套 攻战计	(786)
第十三计 打草惊蛇	(786)
第十四计 借尸还魂	(786)
第十五计 调虎离山	(786)
第十六计 欲擒故纵	(787)
第十七计 抛砖引玉	(787)
第十八计 擒贼擒王	(787)
第四套 混战计	(787)
第十九计 釜底抽薪	(787)
第二十计 混水摸鱼	(787)

第二十一计 金蝉脱壳	(787)
第二十二计 关门捉贼	(788)
第二十三计 远交近攻	(788)
第二十四计 假道伐虢	(788)
第五套 并战计	(788)
第二十五计 偷梁换柱	(788)
第二十六计 指桑骂槐	(788)
第二十七计 假痴不癫	(789)
第二十八计 上屋抽梯	(789)
第二十九计 树上开花	(789)
第三十计 反客为主	(789)
第六套 败战计	(789)
第三十一计 美人计	(789)
第三十二计 空城计	(790)
第三十三计 反间计	(790)
第三十四计 苦肉计	(790)
第三十五计 连环计	(790)
第三十六计 走为上	(790)

《兵经百言》

述评	(791)
智部	(791)
先	(792)
机	(792)
势	(792)
识	(793)
测	(793)
争	(793)
读	(794)
言	(794)
造	(794)
巧	(795)
谋	(795)
计	(795)
生	(796)
变	(796)
累	(796)
转	(796)
活	(797)
疑	(797)
误	(797)

左	(797)
拙	(798)
预	(798)
叠	(798)
周	(799)
谨	(799)
知	(799)
间	(800)
秘	(800)
法部	(800)
兴	(801)
任	(801)
将	(801)
辑	(801)
材	(802)
能	(803)
锋	(803)
结	(804)
驭	(804)
练	(805)
励	(805)
勒	(805)
恤	(805)
较	(806)
锐	(806)
粮	(806)
住	(807)
行	(807)
移	(807)
趋	(808)
地	(808)
利	(809)
阵	(809)
肃	(809)
野	(810)
张	(810)
敛	(810)
顺	(811)
发	(811)
拒	(811)

撼	(811)
战	(812)
搏	(813)
分	(813)
更	(814)
延	(814)
速	(814)
牵	(814)
勾	(815)
委	(815)
镇	(815)
胜	(815)
全	(816)
隐	(816)
衍部	(816)
天	(816)
数	(817)
辟	(817)
妄	(818)
女	(818)
文	(818)
借	(819)
传	(819)
对	(819)
蹙	(820)
眼	(820)
声	(821)
挨	(821)
混	(821)
回	(822)
半	(822)
一	(822)
无	(823)
影	(823)
空	(823)
阴	(824)
静	(824)
闭	(824)
威	(825)
忘	(825)

由	(825)
如	(826)
自	(826)
《城守筹略》	
述评	(827)
自序	(830)
卷一	
先事预防	(832)
保甲	(832)
仓储	(832)
预备仓	(832)
禁闭杂	(832)
城堡	(832)
敌台	(832)
卷二	
闻警设备	(835)
备城外	(835)
城外设防	(835)
无城守法	(836)
运米入城	(836)
毁树屋	(836)
设远探	(836)
设近堡	(836)
严缉四境	(836)
设外拒	(837)
备城内	(837)
安顿乡民	(837)
守城首料食	(837)
预期演习	(837)
闻报上城	(837)
分派信地	(837)
防察奸细	(837)
卷三	
临敌固守	(842)
定志	(842)
守城五戒	(842)
察机变	(842)
善激奋	(842)
守城要款	(843)
申令	(843)

周防	(844)
防贼所必攻	(844)
防夜袭早攻	(844)
卷四	
凭城决战	(847)
战前	(847)
营阵	(847)
临战	(848)
原战秘	(848)
出战决机	(848)
详计诱	(848)
审援师	(848)
审敌情	(848)
斫夜营	(849)
突围出	(849)
齐士心	(849)
专击贼首	(849)
治贪级	(849)
处伤害	(849)
忘私仇	(850)
整追兵	(850)
战后	(850)
处阵降	(850)
刑俘奸	(850)
审降语	(850)
慎降俘	(850)
卷五	
制器御敌	(855)
火器	(855)
论火器	(855)
用火器	(856)
杂器	(856)
《武备志》	
述评	(860)
兵诀评	(862)
孙子	(862)
吴子	(864)
司马法	(864)
六韬	(864)
三略	(866)